



第25回

九合地区

文化祭

人とのつながりは、地域の“宝物”です。顔の見える関係から始まったつながりは、いつの間にか支え合う関係へと育っていきます。地域での何気ない活動も、人生を豊かにする大切な糧になります。今あるつながりを、大切に育んでいきましょう！



「おおた金山連」による阿波おどり

九合地区文化祭が11月16日（日）、九合行政センターにて開催されました。この文化祭は「九合地区文化祭実行委員会」が主催するもので、今回で25回目を迎えます。

今年も芸能発表や作品展示の他、ふれあいの広場（模擬店等）や、防災に関する啓発が行われました。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。その様子をご紹介します。



各団体の模擬店



陶芸品の販売コーナー



絵手紙サークル「楓」の展示コーナー

太田市社会福祉協議会では、太田市全地区で「つながる通信」を発行しています。右の二次元コードを読み取ると、これまでに発行された「つながる通信」をご覧いただけます。



笑顔がいっぱい



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



区長会のご紹介



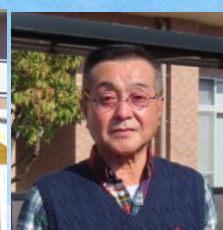
民生児童委員協議会のご紹介



抽選会会場は常に行列でした！ 尾島区長会長

区長会は、準備や片付けなど、祭り全体の運営に協力しました。当日は、来場者全員が参加できる抽選会で、くじ引きを実施しました。

文化祭は、住民同士のつながりを深める場です。今後も、皆さんが笑顔で集えるこの文化祭が続いていくことを願っています。



綿菓子は子供達に大人気でした！

阿部民協会長
(当時)

民生児童委員は高齢者の見守りや子どもの安全確保など、地域を支える活動をしています。模擬店では綿菓子とポップコーンを販売しました。皆さんに喜んでもらえることが何より嬉しいです。

輪投げコーナー



シニアクラブ連合会の方が輪投げコーナーを担当し、来場者の子ども達との世代間交流が行われていました。

おたのしみコーナー

フォトフレームデコ



フォトフレームデコ体験コーナーでは子ども達が熱心にオリジナルのフォトフレームを作成していました。

展示コーナー



編み物サークル「ほおずきの会」のご紹介



おしゃれで、着やすい作品の数々

「ほおずきの会」は平成21年から始まった編み物サークルで、小澤千鶴子さんが世話役をしています。現在、会員は15名。九合行政センターで毎月2回、第2・第4金曜日に活動しています。

このサークルは気軽に集まっておしゃべりを楽しみながら手を動かせる、温かい交流の場です。編む楽しさはもちろん、仲間と過ごす時間が心の張り合いにもなり、毎日の暮らしに彩りを添えてくれます。

九合地区文化祭は、実行委員の皆さんのご尽力により大成功を収めました。地域の皆さんが日頃の活動を披露し、楽しい時間を共有することで親睦を深める貴重な機会となりました。この文化祭は、人と人とのつながりという「地域のお宝」を育む場として、これからも続いてほしいと願っています。



チキクポイント

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係 〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229



インスタ
も見てね♪